

(2) 福島県小学校教育研究会

① 目的

小学校において、当面する教育課程の実施に伴う指導上の諸問題について組織的な研究を行い、その結果をもとに研究協議し、小学校教育の充実を図るとともに、教職員の指導力の向上に資する。

② 研究主題

ア 自ら考え正しく判断し、実践力のある児童の育成を重視した学習指導

イ 各部研究主題

部 会	期 間	研 究 主 題
国 語	自 58 至 60	正しい豊かな国語力を育てる指導は、どのように進めたらよいか。
社 会	"	自ら社会事象を追究し、社会生活の意味を考える授業は、どうすればよいか。
算 数	"	意欲をもって問題を解決し、基礎的・基本的事項を確かに身につける指導は、どうすればよいか。
理 科	"	自然事象の中から問題を見つけ、自ら解決できる児童を育てるには、どうすればよいか。
音 楽	"	心から音楽を愛好する心情を育て、進んで音楽の楽しさ美しさを求めようとする児童の育成は、どうすればよいか。
国面工作	"	一人一人に造形活動の喜びを味わわせ、創造的表現力を高める指導は、どうすればよいか。
家 庭	"	自ら家庭生活をよりよくしようとする実践的な態度を育てる指導は、どうすればよいか。
体 育	"	進んで学習し、運動能力を高め、楽しさがわかる児童を育てる指導は、どうすればよいか。
道 徳	"	児童自らが生活の高まりを求める道徳の授業は、どのようにすればよいか。
特別活動	"	所属する集団の一員として役割を自覚し、自発的・自治的な実践活動をする児童を育てる指導助言は、どうすればよいか。
視聴覚教育	"	学習意欲を高めるために、視聴覚教材や教育機器を、どう活用すればよいか。

④ 事業の概要

事 業 名	開 催 期 日	開 催 場 所	参 加 者 数	内 容
主 題 研 修 会 (1)・(2)	4月13日～15日	県 教 育 セ ン タ ー	219	本年度各研究主題に基づく研究の進め方について協議
地 区 会 総 会	4月中 (ブロックごと)	各地区会長指定の会場	全 会 員	地区各部の研究組織・運営の審議
県 委 員 会	5月10日	福 島 市 民 会 館	70	本年度の研究運営計画の協議
主 題 研 修 会 (3)	5月12日	"	212	各部の研究推進計画の審議

部 会	期 間	研 究 主 題
教育評価	"	目標に応じた学習過程の評価を通して、児童の自己たしかめを、どう育てたらよいか。

③ 組織及び財政の状況

役 職 名	氏 名	所 属 校	
会 長	尾 形 清 司	福島市立清明小学校	
副 会 長	石 幡 久 剛	梁川町立梁川小学校	
	影 山 熊 男	郡山市立柴宮小学校	
	二 瓶 政 郎	河東町立河東第一小学校	
	寺 岡 利 雄	小高町立小高小学校	
監 事	芳 賀 一 郎	矢吹町立矢吹小学校	
	吉 田 行 雄	会津若松市立城北小学校	
	根 本 八 郎	いわき市立長倉小学校	
県 理 事	松 田 久	福島市立飯坂小学校	
研 究 部 長	国 語	永 山 武	表郷村立表郷小学校
	社 会	古 関 二 郎	福島市立北沢又小学校
	算 数	佐 藤 傳	福島市立金谷川小学校
	理 科	添 田 三 郎	福島市立野田小学校
	音 楽	橋 本 篤 也	福島市立松川小学校
	図 画 工 作	米 畑 勇	福島市立蓬萊小学校
	家 庭 育 成	斎 藤 周 子	原町市立高平小学校
	道 徳	橋 本 隆 夫	福島市立湯野小学校
	特 別 活 動	菅 野 栄 二	福島市立東湯野小学校
	視 聴 覚 教 育 評 価	鈴 木 亀 郎	いわき市立高久小学校
		長 谷 川 三 雄	いわき市立小名浜第二小学校
		渡 辺 栄 太 郎	福島市立立子山小学校
	事 務 局 長	古 関 二 郎	福島市立北沢又小学校
庶 務 部 長	鈴 木 保 男	福島市立岡山小学校	
同 副 部 長	佐 藤 定 雄	川俣町立山木屋小学校	
経 理 部 長	本 田 雄 一 郎	川俣町立飯坂小学校	
同 副 部 長	萩 原 項	福島市立飯坂小学校	
研 究 集 会 部 長	小 池 昭	福島市立大笹生小学校	
同 副 部 長	佐 川 清 美	福島市立余目小学校	
広 報 部 長	四 家 一 美	福島市立庭坂小学校	
同 副 部 長	加 藤 栄 一	福島市立岡山小学校	

。会 員 数 8,014名

。昭和58年度決算額 9,564,503円

上記のうち補助金額 1,920,000円